

**小規模デイサービス「茶話本舗」
内部監査体制の構築と、サービス品質の「自主点検制度」を2012年より導入
自主改善機能の強化で「法令遵守」と「サービス品質の維持向上」を制度化**

小規模デイサービス（通所介護）の「茶話本舗（さわほんぽ）」事業を全国で展開する、株式会社日本介護福祉グループ（本社：東京都墨田区、代表取締役：小柳 壮輔、URL: <http://www.jcgroup.co.jp/>）は、利用者に対するサービス品質の維持向上を目的に、2011年5月に運用を開始した「茶話本舗サービス自主ルール基準」の周知徹底を図るために、内部監査体制の構築と、事業所運営に関する「自主点検制度」を2012年1月より導入します。

介護事業者は、介護保険制度に基づいて利用者（要介護者）に対してサービスを提供している事業者で、公費および保険料に賄われ運営されています。介護に関連する各種法令は、利用者に対するサービス品質が最低基準以下に陥ることを監視するための法であり、利用者へのサービス品質の維持向上という点では各事業者に任されているのが現状です。すでに「茶話本舗」で自主的に提供している「延長・早朝・宿泊」サービスは介護に関連する各種法令の適応外で、公的制約を有しないことから、自主的なルール策定が求められています。

日本介護福祉グループは、「茶話本舗」において利用者に対するサービス品質の維持向上を目的、2011年5月に「茶話本舗サービス自主ルール基準」を策定し、既に運用を開始しています。しかし、年中にも直営、フランチャイズを合わせて500事業所を超える見通しとなり、その監査体制についての強化を図るために、「内部監査体制」の構築と、「自主点検制度」を導入します。「点検項目」は実地指導における「自己点検表」に準じ、「評価項目」は都道府県による「自己評価表」・「第三者評価分析シート」に準じて作成します。

◆内部監査体制の運用フローは以下の通りです。

- 1) 指定申請書提出時の内部監査室による事前監査チェック体制の導入
- 2) 年2回の自主点検制度の運用（詳細は下記参照ください）
- 3) 自主点検結果に基づき改善の見られない事業所は、内部監査室による実地監査を実施
- 4) 実地監査に基づく改善指導、各事業所より改善計画書の作成及び改善実施、改善結果報告を提出
- 5) 内部監査室による度重なる監査指導の結果、著しく問題のある事業者、改善の意思のみられない事業者にはフランチャイズ契約解除の通告

◆自主点検の具体的な運用フローは以下の通りです。

- 1) 実施回数：年2回（内1回は本部の品質管理者が実施 2回目は各事業所の管理者が実施）
- 2) 実施期間：4か月

■報道関係者お問合せ先■

株式会社日本介護福祉グループ 担当：齊藤

TEL.03-5625-4456 FAX.03-5625-4457 E-mail: m_saito@sawahonpo.com

3) 実施フロー：

- a. 本部から事業所へ自主点検の実施通知および様式の送付
- b. 事業所で自己点検報告書の作成および本部への提出
- c. 本部より事業所へ改善通知書を送付
- d. 事業所で改善計画書の作成および本部への提出
- e. 事業所でサービス改善の実施
- f. 事業所より本部へ改善状況報告書の提出

日本介護福祉グループは、第1回目の自主点検を2012年1月から実施し、「茶話本舗サービス自主ルール基準」の周知徹底を図ることで「茶話本舗」の利用者への「サービス品質の維持向上」と、「コンプライアンス遵守体制の強化」を徹底します。

■日本介護福祉グループについて <http://www.jcgroup.co.jp/>

- ・社名 : 株式会社日本介護福祉グループ
- ・本社所在地 : 〒130-0026 東京都墨田区両国 4-25-9 三和ビル 3階
- ・主な事業所 : 北海道 東京 千葉 大阪 山梨 福岡 (直営)
その他全国 37 都道府県 (加盟店) 合計 468 事業所 (2011年10月現在)
- ・設立 : 2005年5月
- ・資本金 : 33,000,000円
- ・代表者 : 代表取締役 小柳 壮輔 (こやなぎ・そうすけ)
- ・事業内容 : 小規模デイサービス (通所介護) 「茶話本舗 (さわほんぼ)」 事業
社会福祉分野コンサルティング事業
小規模デイサービス (通所介護) 「茶話本舗 (さわほんぼ)」 フランチャイズ事業 等

■報道関係者お問合せ先■

株式会社日本介護福祉グループ 担当：齊藤

TEL.03-5625-4456 FAX.03-5625-4457 E-mail: m_saito@sawahonpo.com